

第36回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和3年5月28日（金） 15時30分～16時00分

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

（1）岡山駅前における人流動向について【政策局】

[政策局長]

・岡山駅前の終日の推計通行人口の推移について資料により説明

直近4週間の推計通行人口は4割程度減少。

直近1週間の昨年同期比でも4割程度減少。

（2）新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染者の動向について

検査件数、入退院等の状況、年代別感染者数、居住地別（区別）の感染者割合、発生日別の感染者の推移、推定感染経路、年代別症状、医療体制について資料で説明。

次に実効再生産数と人口10万人当たりの感染者数、感染者の療養状況、推定感染源別件数、推定感染源不明の年代別件数について資料により説明。

・保健所の体制強化について

各局からの応援協力を感謝する。

・ワクチン接種について

予約キャンセルにより余ったワクチンは未接種の高齢者、医療従事者等、高齢者施設従事者に加え、居宅サービス事業所等・障害者支援施設等従事者、教職員にも接種していく。保育士等についても検討する。

6月上旬から予約枠に空きのある医療機関の情報を市のホームページやコールセンター等で案内する準備をしている。準備でき次第広報連絡する。

ワクチン接種の実施状況を資料により説明。

（3）市有施設の臨時休館等について【危機管理室】

[危機管理監]

・緊急事態措置期間の延長に伴い、市有施設の臨時休館等の期間延長、及び岡山市主催行事等の開催制限の期間延長することを資料により説明。

（4）放課後児童クラブ、保育園等の対応について【岡山っ子育成局】

[岡山っ子育成局長]

・緊急事態措置期間の延長に伴う、放課後児童クラブ、保育園、認定こども園、市立幼稚園の対応について、資料により説明。

また、保護者等からの問い合わせへの対応について説明。

(5) 市立学校の取り組みについて【教育委員会】

[教育長]

・部活動について

引き続き原則中止とする。上位大会につながる6月の公式戦への参加は主催者の感染防止のためのガイドラインを遵守するとともに感染症対策を講じたうえで可能とする。

・感染者が発生した場合について

保健所や学校と連携し、子供の人権を守るとともに最大限の感染拡大防止の取り組みを行っている。

・学校施設開放事業について

緊急事態措置期間延長を受け、事業中止期間の延長を行う。

(6) 新型コロナウイルス感染症に対する救急隊の増強について【消防局】

[消防局長]

・救急隊の増隊について資料により説明

新型のコロナ患者の移送が26件から36件に増え、うち夜間も10件から15件に増えたことに加え、一時療養待機所も始まることからさらに増えることが予想される。また、県北への搬送の打診もあり、さらなる増強を決めた。

5 本部長指示事項等

政策局から、緊急事態宣言後の岡山駅前における人流については、大幅に減少しているとの結果が示された。

保健福祉局から新規感染者数は、5月中旬以降減少傾向にあるとのこと。5月3日～9日までの1週間と昨日までの1週間を比較すると、感染源不明者の割合が61.9%から37.7%に、新規感染者に占める20代30代の割合が44.4%から28.7%に、実効再生産数も5月8日の1.93から、本日は0.61まで減少。

市民の皆様が感染対策にご尽力いただきありがたい。

一方で、直近1週間の人口10万人当たりの感染者は38.6人。国が示すステージⅣの指標25人を大きく超えている。入院病床も逼迫しており、岡山県のデータだが、5月26日時点の病床使用率は、約6割となっている。

危機管理室からは、緊急事態措置の延長に合わせ、市有施設の臨時休館や市主催行事の開催制限を延長するとの報告があった。

消防局からは、救急搬送体制をさらに増強させる旨の報告があった。

保育園等の対応も延長された。引き続き可能な範囲で家庭での保育をお願いしたい。

我々としては、5月19日から保健所の体制を強化したところである。感染者の方、濃厚接触者の方、市民のみなさんの不安解消に努めていく。

高齢者へのワクチンの接種については、5月27日時点で1回目の接種が完了した方が

30,000人、接種見込み者数に対して19%。2回目の接種が完了した方が1,500人、1%。また、接種を円滑に進める工夫として、医療機関において予約のキャンセルで余ったワクチンを、近隣の市立小中学校の教員等に接種する仕組みづくりや、予約枠に余裕のある医療機関を市のホームページ上で情報提供を行う予定。

緊急事態宣言以降、市民の皆様、事業者の皆様のご協力により、人の流れが抑制され、新規感染者数を減少させることができました。皆様の努力に感謝申し上げます。

しかしながら、新規感染者数や病床使用率など、依然、多くの指標が危険な水準にある。市民の皆様には、もうしばらくの間、外出をできるだけ控えるなど、ご辛抱いただき、感染拡大防止にご協力いただきたい。

そして、密閉・密集・密接、いずれもできる限り回避するとともに、マスクの着用、手洗い等、今一度、感染防止対策の基本を徹底するようにお願いします。

第36回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和3年5月28日（金）

15時30分～16時

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

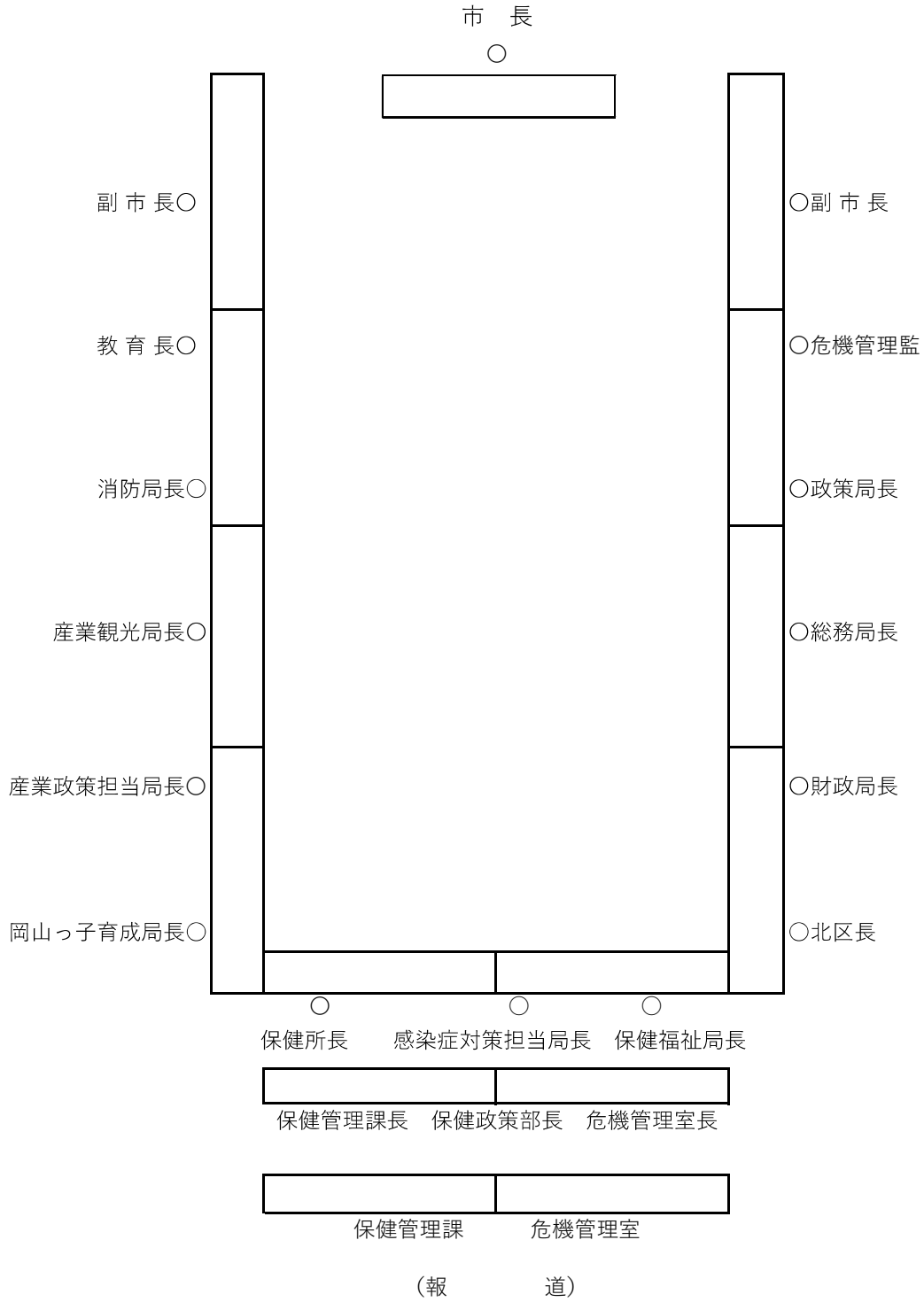
（1）現時点における対応状況等について各局区室から報告

- ① 政策局
- ② 保健福祉局
- ③ 危機管理室
- ④ 岡山っ子育成局
- ⑤ 教育委員会
- ⑥ 消防局

（2）その他

3 閉 会

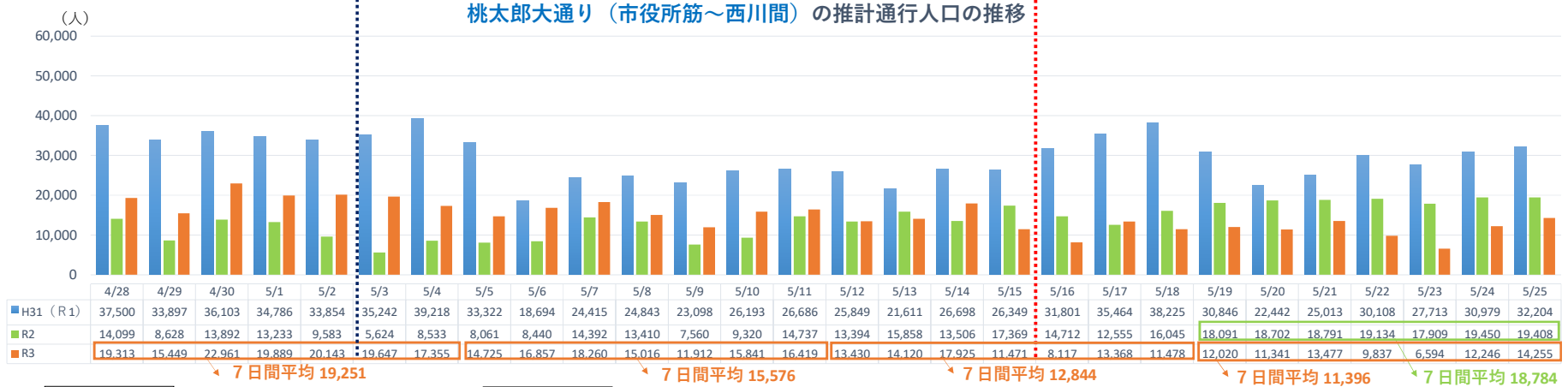
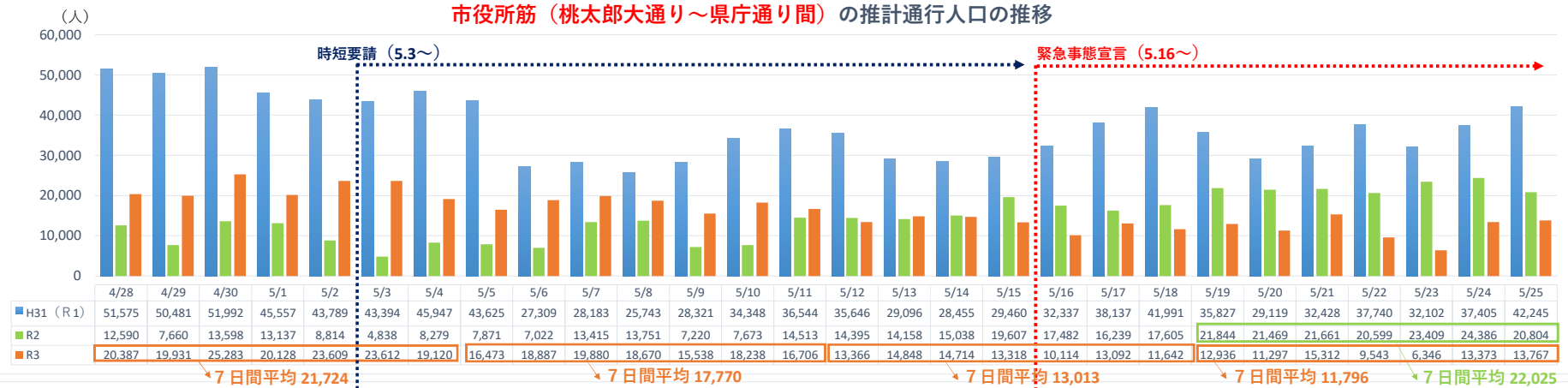
新型コロナウイルス対策本部会議配席図
(R3.5.28 第36回)



岡山駅前における人流動向 (GPS位置情報ベース)

令和3年5月28日
第36回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
政策局

- 直近4週間の推計通行人口は、市役所筋 (2.2万人→1.2万人)、桃太郎大通り (1.9万人→1.1万人) とともに **4割程度減少**
- 直近1週間の昨年同期比でも、市役所筋 (2.2万人→1.2万人)、桃太郎大通り (1.9万人→1.1万人) とともに **4割程度減少**

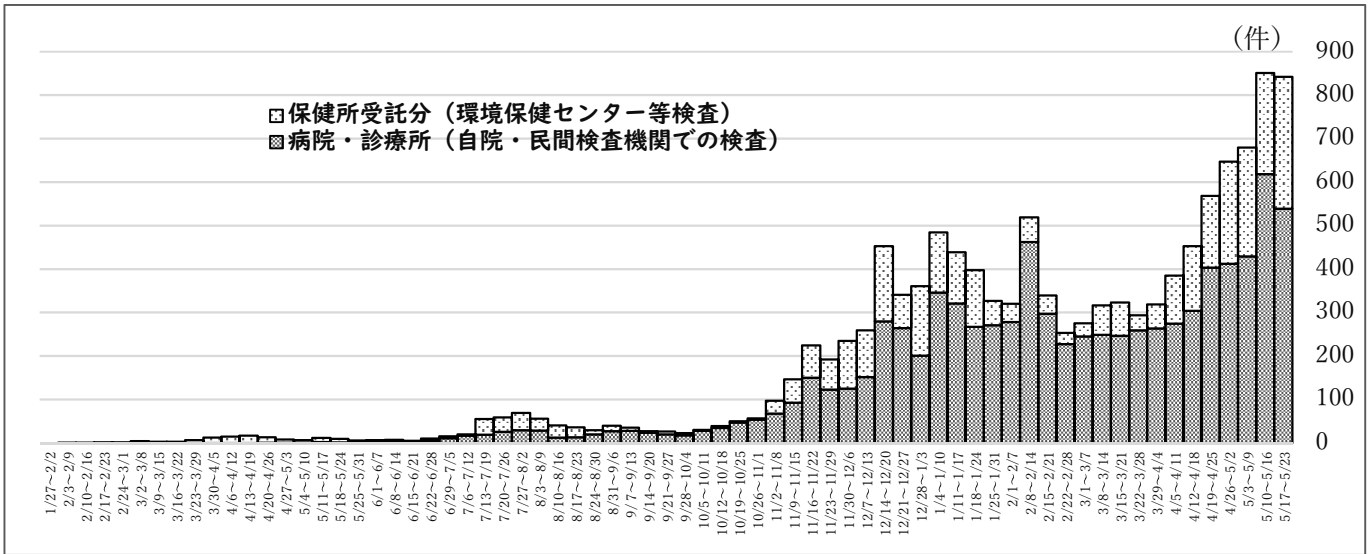


対象条件

岡山駅前の市役所筋と桃太郎大通り (左記対象範囲) を0時～24時に通行した人数をそれぞれカウントした。
 ※「KDDI Location Analyzer」を利用して分析。auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計し、全人口に対するユーザーの割合から拡大推計し人数を算出している。
 データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」
 ※携帯電話基地局データに基づく推計滞在人口には単なる居住者人口も含まれるが、GPSデータに基づく推計通行人口 (当該資料) には単なる居住者は含まれない。

岡山市内における感染者の動向(令和3年5月23日現在)

1 検査件数の推移(1日あたりの平均検査件数)速報値



※5月23日までの検査数の累計は85,363件
※速報値のため後日修正する場合があります

2 感染者数と入院等の状況

感染者数	入院中 (入院予定を含む)	療養施設入所中 (入所予定を含む)	自宅療養中	退院者等	死亡	うち新型コロナウイルス 感染症によるもの
3713人	140人	99人	605人	2433人	23人	22人

※感染者数は、5月23日までに医療機関等から報告があった数で取り下げ分を除く
※退院者等は、退院基準を満たして退院した者、解除基準を満たした宿泊療養・自宅療養を解除された者

3 年代別感染者数(速報値)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	非公表	合計
感染者数	1人	138人	942人	562人	508人	470人	291人	289人	201人	311人	3713人
構成率	0.0%	4.1%	27.7%	16.5%	14.9%	13.8%	8.6%	8.5%	5.9%	—	100.0%

※構成率は「非公表」を除いて算出している

年代別感染者数(うち5月10日以降)

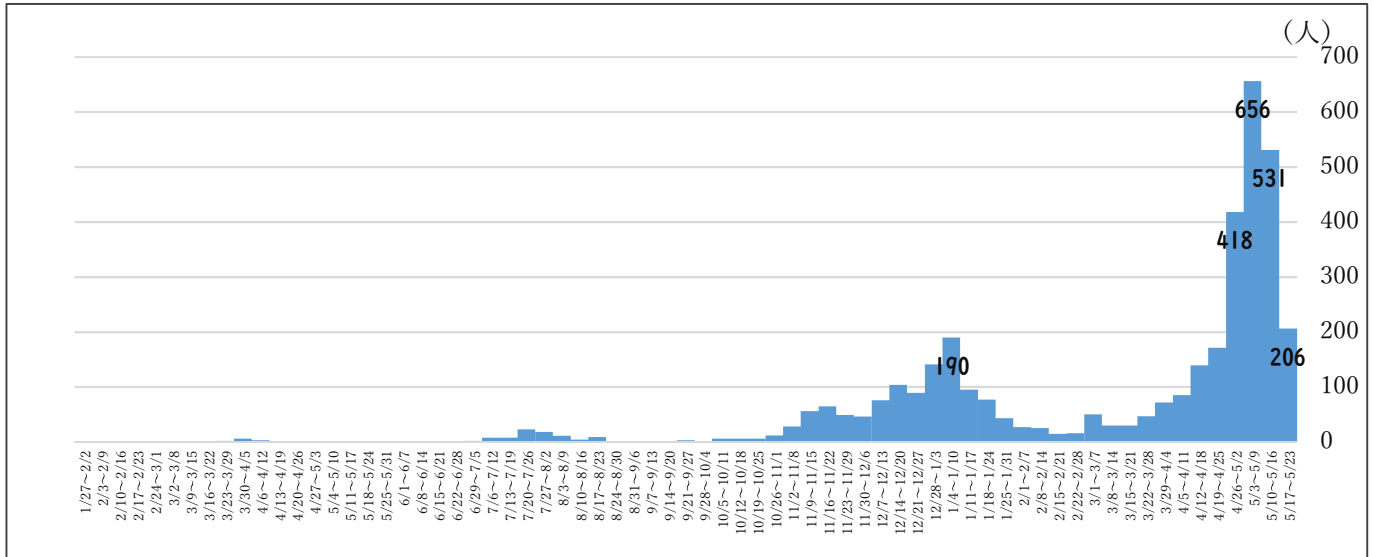
	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	非公表	合計
感染者数	0	51人	253人	165人	168人	145人	99人	75人	50人	116人	1122人
構成率	0.0%	5.1%	25.1%	16.4%	16.7%	14.4%	9.8%	7.5%	5.0%	—	100.0%

※構成率は「非公表」を除いて算出している

4 居住地別の感染者について

居住地(市内の人口割合)	北区(43%)	中区(21%)	東区(13%)	南区(23%)	管外(-)	合計(100%)
感染者数	1,613人	735人	425人	896人	44人人	3,713人
上の全体に占める割合	43.4%	19.8%	11.4%	24.1%	1.2%	100.0%

5 発症日別による感染者の推移（1週間あたりの人数）（速報値）



※無症状病原体保有者は検体採取日を発症日とする

6 感染者の推定感染経路（速報値）

	家族内	家族外 (知人等)	職場内	施設内・病院内	市外からの持込 ・持込疑い	学校等	飲食店等 利用者	不明	合計
人数	867人	398人	496人	117人	142人	4人	58人	1631人	3713人
構成率	23.4%	10.7%	13.4%	3.2%	3.8%	0.1%	1.6%	43.9%	100.0%

感染者の推定感染経路（うち5月10日以降）

	家族内	家族外 (知人等)	職場内	施設内・病院内	市外からの持込 ・持込疑い	学校等	飲食店等 利用者	不明	合計
人数	303人	68人	47人	43人	43人	1人	0人	617人	1122人
構成率	27.0%	6.1%	4.2%	3.8%	3.8%	0.1%	0.0%	55.0%	100.0%

7 感染者の年代別症状（療養中の最重症時の症状）

	軽症・中等症	重症	無症状	不明	合計
10代以下	121人	0人	9人	1人	131人
20~30代	1287人	2人	94人	1人	1384人
40~50代	756人	5人	66人	4人	831人
60代以上	575人	32人	26人	2人	635人
合計	2739人	39人	195人	8人	2981人
構成率	91.9%	1.3%	6.5%	0.3%	100.0%

※5月23日までに療養を終えた者のみ（年代非公表を除く）

8 医療体制について（令和3年5月20日現在 岡山県全体）

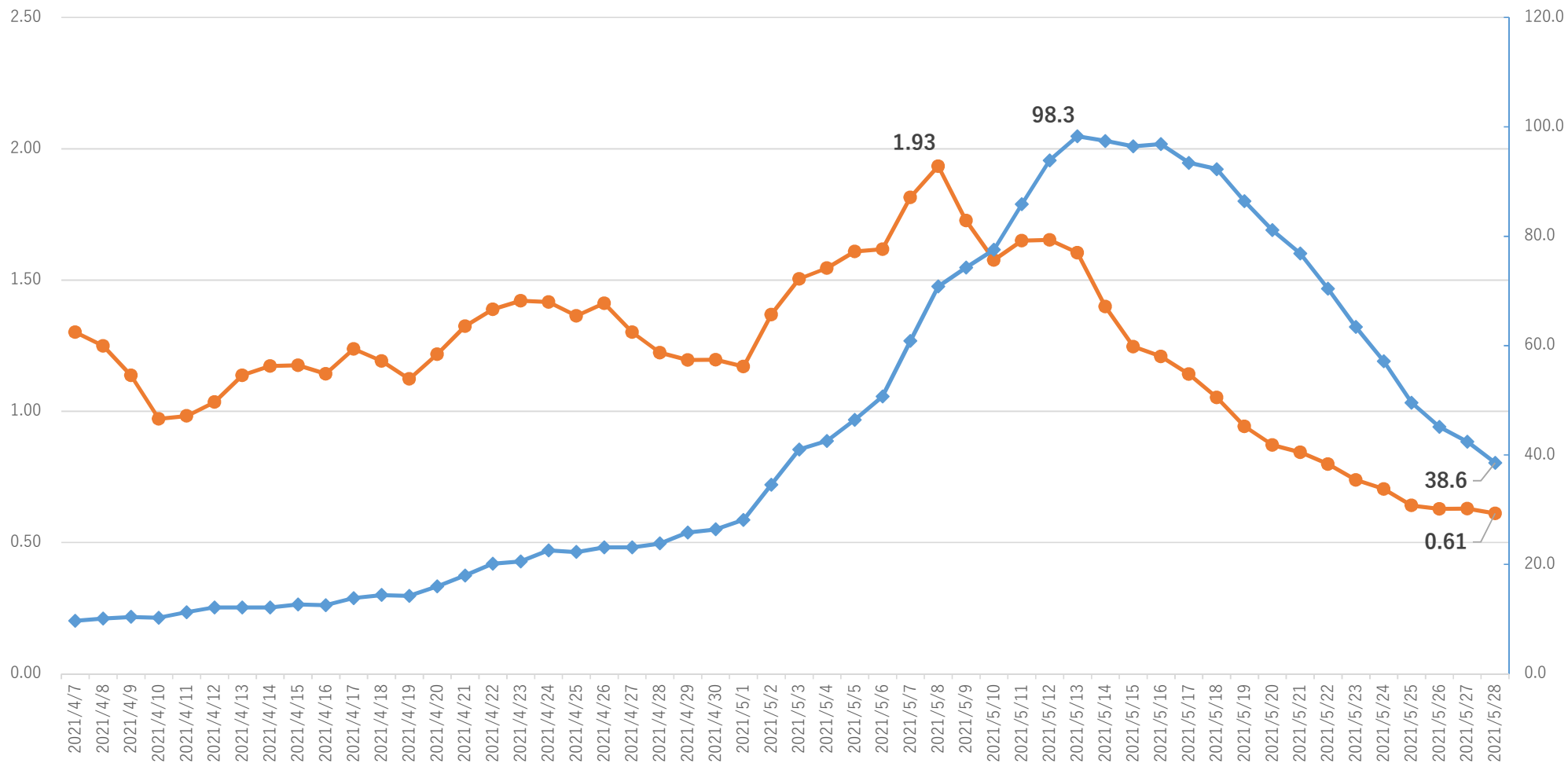
確保病床数 482床
 宿泊療養施設 404室

実効再生産数と人口10万人当たりの感染者数（1週間平均）

R3.5.28
保健管理課

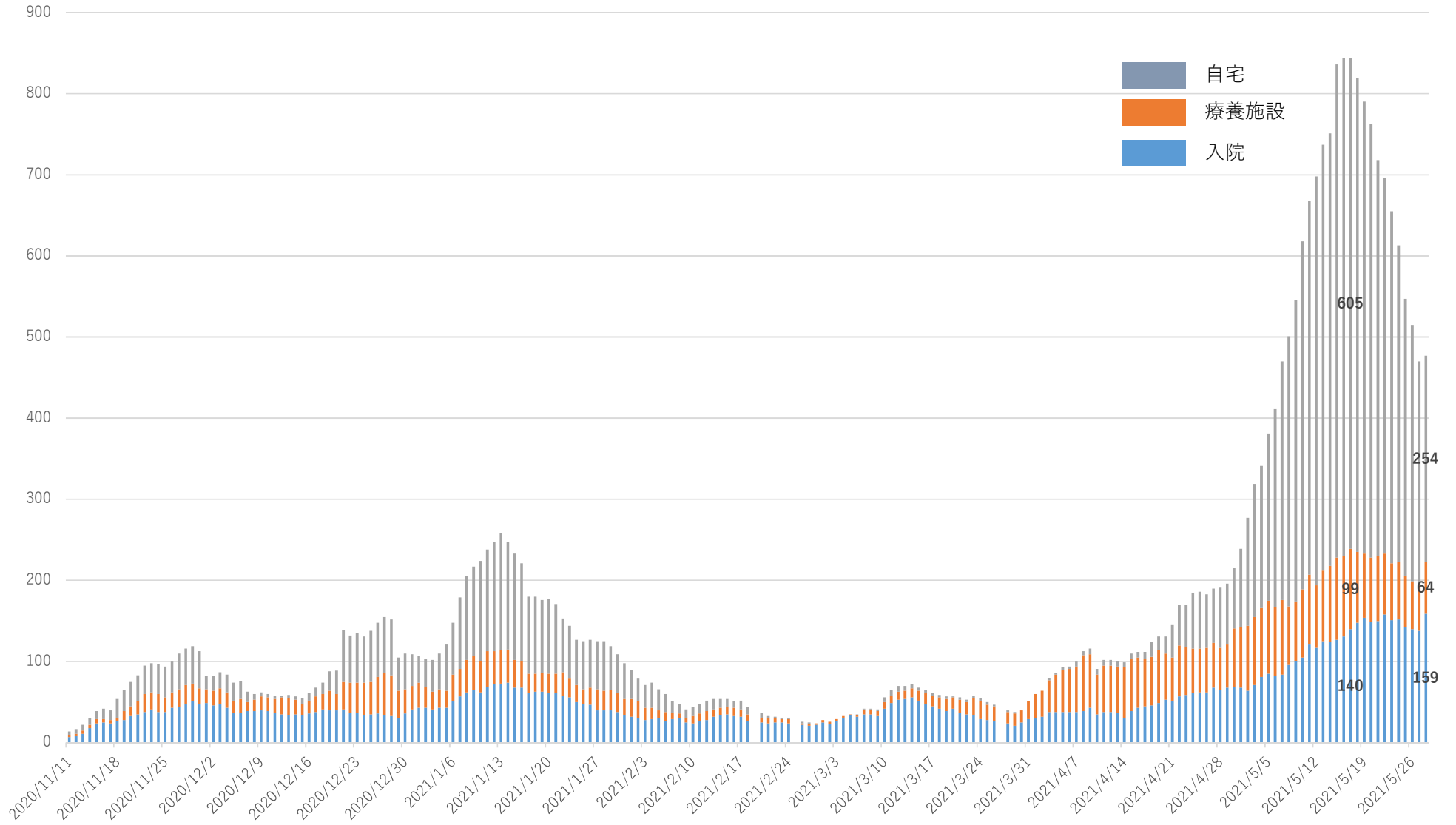
R3.5.28現在

- 実行再生産数※（左目盛）
- 人口10万人当たりの感染者数（1週間平均）（右目盛）

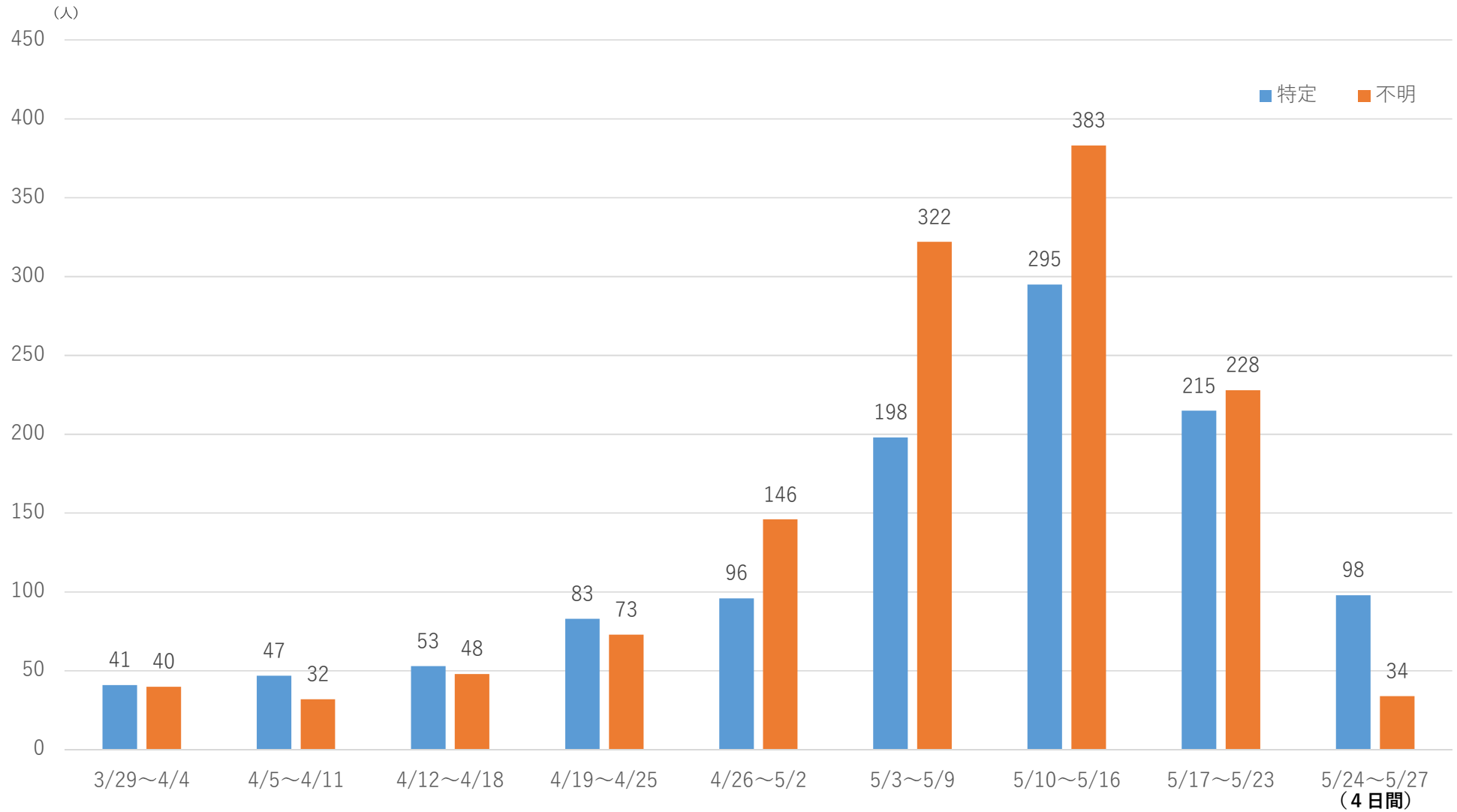


※実効再生産数=(直近7日間の新規陽性者数/その前の7日間の新規陽性者数)^(平均世代時間/報告間隔) 北海道大学 西浦教授のモデルを使用

感染者の療養状況（発表日別） R3.11.11～R3.5.28発表分まで



感染者の推定感染源別件数（発表日別）

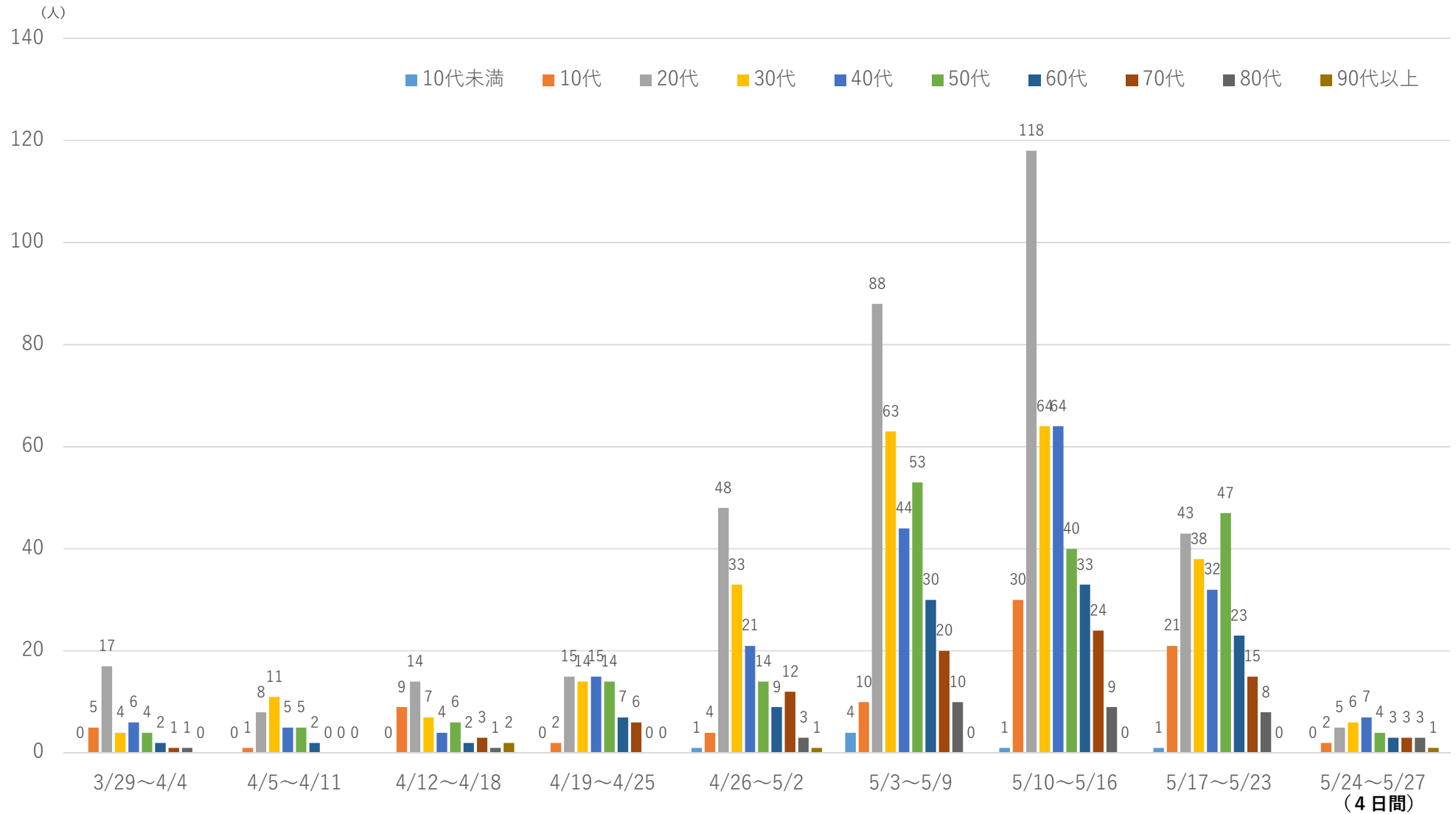


※1 新規感染者発表時点のデータを使用

※2 日付の区分は（月）～（日）の7日間の合計

※3 5/24～5/27の区分は4日間の合計

推定感染源不明の年代別件数（発表日別）



※1 新規感染者発表時点のデータを使用

※2 日付の区分は（月）～（日）の7日間の合計

※3 5/24～5/27の区分は4日間の合計

新型コロナウイルスワクチンを無駄にしない取組（予約キャンセル時の対応）

令和3年5月28日
第36回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

種別	4月	5月	6月	7月	8月
医療従事者等 約3万人	県が実施 5/27時点：1回目30,400人(100%)、2回目接種17,000人(56%)				
高齢者 約19万人	4/12高齢者施設開始 5/17から本格実施 5/27時点：1回目30,000人(19%) 2回目1,500人(1.0%)				
高齢者入所施設従事者 約11,000人 例) 特別養護老人ホーム、老人ホーム、グループホーム等	4/12高齢者施設開始 5/27時点：1回目2,600人(24%) 2回目700人(6.0%)				
予約キャンセルにより余ったワクチンは▽高齢者で未接種の者、▽医療従事者等 ▽高齢者施設の従事者で接種していくが、新たに以下の者も加える					
居宅サービス事業所等・ 障害者支援施設等従事者 約15,000人 + α 例) デイサービス、ホームヘルプサービス等	市独自ルール				
教職員 約5,300人	予約キャンセルにより余ったワクチンを利用して実施				
※保育士等についても検討中					

各医療機関における予約枠の空き状況の公表・周知について

(現状)

接種の予約状況には医療機関が標榜している診療科により差があり、予約枠がいっぱいになっている医療機関がある一方で、予約枠に余裕がある医療機関も存在する。

(対策)

岡山市のホームページやコールセンター等で予約枠に空きのある医療機関の情報を案内し、接種促進に努める。

(開始時期)

6月上旬

【参考】岡山市ホームページでの公表イメージ

※医療機関から空き情報が入り次第更新

予約可能な時期	中学校区	実施機関名	所在地	電話番号	予約方法
6月中旬	桑田	〇〇医院	北区鹿田町一丁目1-1	×××-〇〇〇〇	岡山県共通予約システム又はコールセンター 医療機関へ直接予約
	石井	△△クリニック	北区大供一丁目1-1	〇〇〇-××××	
6月下旬

新型コロナワクチン接種の実施状況について

※数値は概数・R3年5月27日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区 分	対象者数	①接種見込数	②1回目 接種済数	進捗率 =②/①	③2回目 接種数	進捗率 =③/①
医療従事者向け優先接種 (県実施・市内医療機関分)	30,400人	30,400人	30,400人	100%	17,000人	56%
高齢者 (65歳以上)	195,000人	156,000人	30,000人	19%	1,500人	1.0%
高齢者施設従事者	11,000人	11,000人	2,600人	24%	700人	6%
一般向け接種 (未実施・16歳～64歳まで)	390,000人	310,000人	—	—	—	—
16歳未満 (接種対象外)	94,000人					
合 計	720,400人	507,400人	63,000人	12%	19,200人	4%

市有施設の臨時休館等について

本日、政府は岡山県の緊急事態措置を実施すべき期間を延長することを決定する見込みである。

これを受け、岡山市で実施している市有施設の臨時休館等の期間を下記のとおりとする。

記

1. 引き続き臨時休館を実施する施設

- ・ 観光施設、スポーツ施設、文化施設、社会教育施設など
全 3 2 8 施設（うち 9 7 施設は一部施設休止、一部窓口業務継続など）

2. 実施する期間

- ・ 令和 3 年 5 月 1 6 日（日）から緊急事態措置を実施すべき期間中。
- ※ なお、感染の状況等により、期間を変更することがある。

3. その他

- ・ なお、使用許可済のもので、中止・延期が困難でやむを得ない場合には、業種別ガイドラインを遵守し、感染予防対策を徹底したうえで使用を認める。

岡山市主催行事等の開催に関する方針について

本日、政府は岡山県の緊急事態措置を実施すべき期間を延長することを決定する見込みである。

これを受け、岡山市主催行事等について、開催の目安を下記のとおりとする。

記

1. 催物開催の目安

時 期	イベントの種類及び収容率	人数上限	開催時間 短縮
5月16日～ 緊急事態措置 を実施すべき 期間中	50%以内	5,000人	原則20時
*収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)			

2. 催物の開催にあたっての留意事項

- ・ 基本的な感染防止対策を徹底すること。(マスク着用、手指消毒、換気の徹底、大声禁止、身体的距離の確保、会場での飲食制限など)
- ・ 入退場時及び待合場所等の密集回避に努めること。
- ・ 開催時間を原則20時までとすること。
- ・ イベント参加前後に路上・公園等における飲食などの感染リスクの高い行動を控えるなど、直行・直帰を強く呼びかけること。
- ・ 県内全域からの集客が予想されるイベント等は自粛すること。
- ・ イベント、催物等の開催方法の変更(規模縮小、無観客化、分散開催)や延期、中止を検討すること。

緊急事態宣言延長に伴う放課後児童クラブ等の対応

1 各施設の対応

種別	対応		利用料	おやつ代	期間
放課後児童クラブ	開所	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言延長後も原則、開所とする。 ・小学校の扱いに準じ、小学校が「出席停止」扱いとした児童は登所を控えていただく。 ・可能な方には利用を控えるよう協力をお願いする。 	日割還付 (1日以上)	日割還付 (1日以上)	緊急事態宣言発令期間中
市立児童館・児童センター	臨時休館	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止のため休館・休業とするが、直接対面しなくても実施できる電話相談については実施する。 			
地域子育て支援拠点事業	臨時休業				

2 理由

- ・引き続き、最大限の感染拡大防止を図りつつ、社会生活を維持するためのセーフティネットとしての役割を果たしていく必要があるため。

6月1日以降（緊急事態宣言延長後）の保育園等の対応について

1 対象施設 保育園、認定こども園、市立幼稚園

2 各施設の対応

緊急事態宣言の延長後もその期間に応じ、引き続き次のとおり対応する。（延長前の対応からの変更なし）

(1) 原則、開園する。

(2) 家庭での保育等が可能な保護者に対し家庭での保育をお願いする。

この場合の保育料等の取扱いは、次のとおりとする。

種別	保育料(3歳未満児)	副食費(3歳以上児)
保育園	日割り還付(1日以上)	各月6日以上欠席の場合、半額減免
認定こども園		
市立幼稚園		

(3) 感染防止に関する取組の再周知

3 対応を行う理由

感染拡大防止のため

（園児、保護者、職員を含めた市中感染拡大防止）

4 期間 緊急事態宣言発令期間中

○保育施設が保護者等から問い合わせを受けた場合の対応について

Q 園で感染者が出たのか？

A 感染者が出たかどうかについては、その方々の人権への配慮から、差し控えさせていただきます。どうかご理解ください。

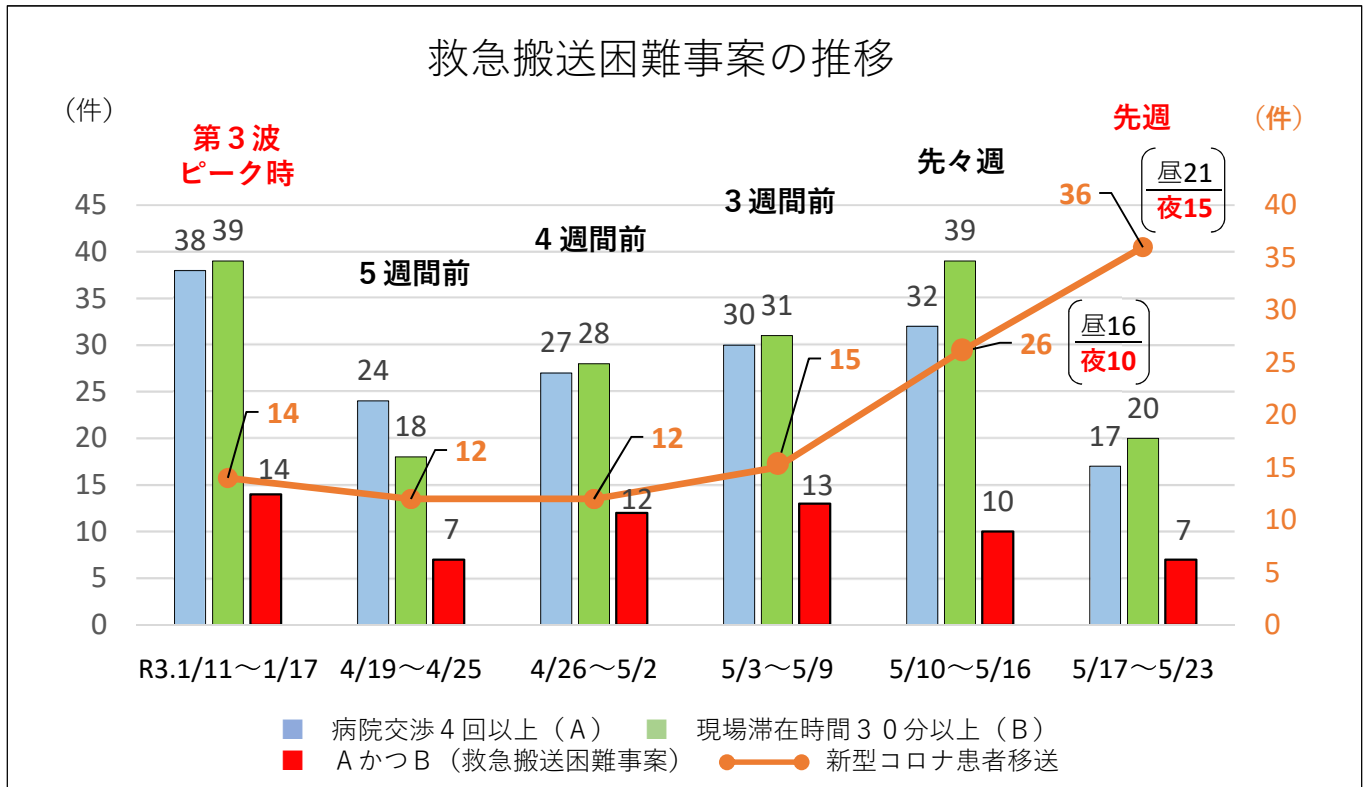
陽性となった方がいて、園での感染の可能性のある場合には、必ずお伝えさせていただきます。

従って、お知らせがない場合は、園に影響がある感染者はいないと考えてください。

新型コロナウイルス感染症に対する救急隊の増強について

現状

(1週間単位)



- ・搬送困難事案件数は、減少傾向
- ・新型コロナ患者の移送件数の急増 (1日 **5件** 程度)

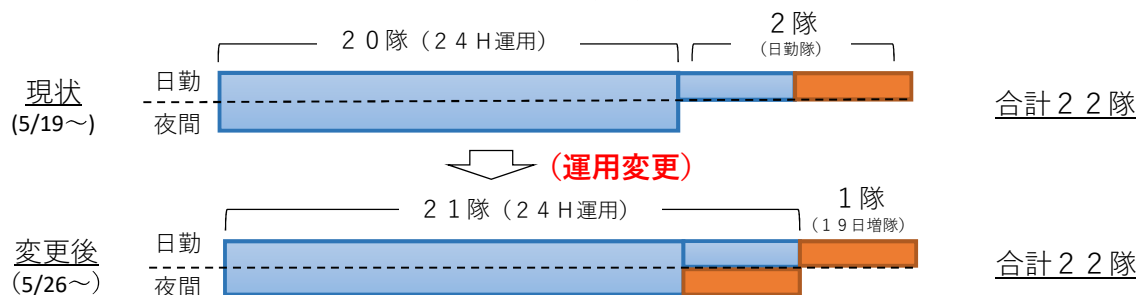
今後危惧される状況

- ・夜間の移送需要が増加 《一時療養待機所が仮運用開始(17時~9時)》
- ・搬送先医療機関が、より広域化する見込み

対応策

北消防署の救急隊 (日勤) を 24 時間運用に変更する。

運用開始日：令和3年5月26日 (水) 17時15分から



※ 通常時 21 隊運用 (日勤救急隊 1 隊含む)